

令和2年 長野県

冬山情報

無事帰るまでが登山

Photo: Hiroya Nakata

島崎三步の山岳通信 特別連載 Vol.11

信州 山のプロフェッショナル

一般社団法人HAKUBAVALLEY TOURISM

代表理事 高梨光氏

ま え が き

冬山は、山の美しさが一層際立ち、多くの登山者を魅了します。一方、吹雪や寒冷、雪崩など、厳しい自然条件下での登山になることから、他の季節にはない特有のリスクがあります。冬山へ登るためには、それらのリスクを回避する経験、判断力及び強靱な体力、確実な技術が必要です。

昨年12月から本年3月までの期間中、43件の遭難が発生し、死者7名を含む47名が遭難しています。凍結した稜線での滑落、悪天候下での低体温症、バックカントリースキー・スノーボード中の雪崩や立木への衝突など、遭難の態様は様々ですが、自己の実力以上の登山をしたり、状況判断を見誤って遭難したと思われるケースも見受けられます。

入山前は体調を万全にするとともに、気象情報や積雪状況などを確認し、計画段階から厳しい環境に対応できる準備を整え、余裕のある日程で安全な登山を心がけて下さい。

令和2年12月



令和2年
冬山情報
無事帰るまでが登山

目次

2	冬山の遭難事例（令和元年12月～令和2年3月）		
4	冬山で遭難しないために		
6	槍・穂高連峰	14	八ヶ岳連峰
8	後立山連峰	16	戸隠連峰、志賀高原
10	中央アルプス	17	菅平・湯の丸高原、浅間連峰
12	南アルプス	18	御嶽山、奥秩父連峰
19	長野県山岳総合センター便り③		
20	バックカントリーで遭難しないために		
22	HAKUBA VALLEY SafetyTips 安全上の注意事項		
26	ロープの向こう側		
28	信州 山のプロフェッショナル		
	Vol.11 一般社団法人 HAKUBA VALLEY TOURISM 代表理事 高梨光氏		
30	HAKUBA VALLEY スキー場安全対策の統一化		
	寄稿：(一社)HAKUBA VALLEY TOURISM 統一ルール制定小委員会		
	委員長 石原洋一郎氏		

山岳情報の問い合わせは

- 1 長野県警察ホームページ
<http://www.pref.nagano.lg.jp/police/>
- 2 山岳情報電話(平日 8:30~17:15)
(026) 235-3611
長野県警察本部山岳安全対策課山岳遭難救助隊



- 登山計画書の届出などの山岳情報について
長野県観光部山岳高原観光課(平日 8:30~17:15)
(026) 235-7251



冬山の遭難事例(令和元年12月～令和2年3月)



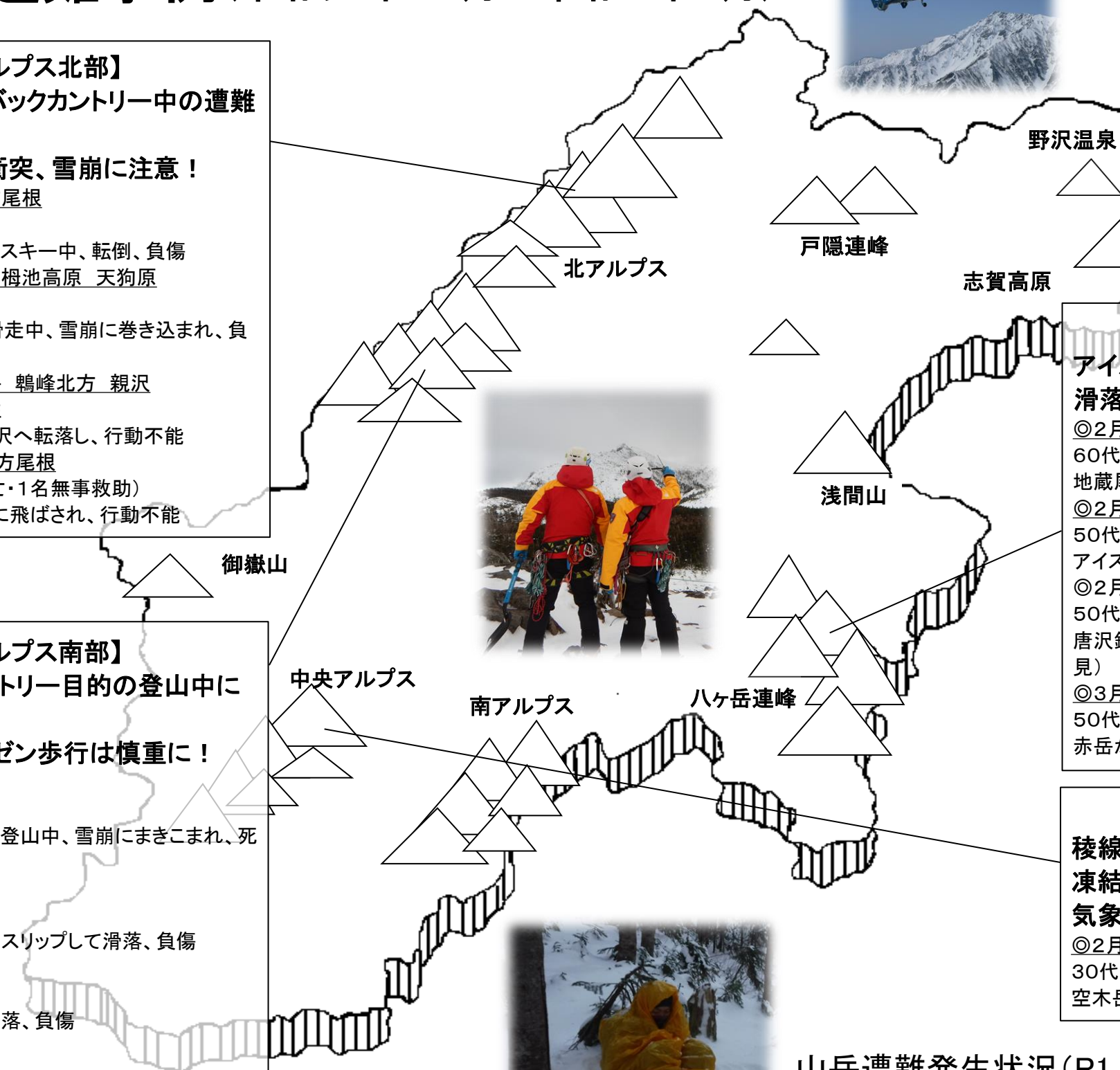
【その他の山域】
 北信地域でバックカントリー中の道迷い遭難が多発！
道迷い、立木への衝突、雪崩に注意！
 ◎2月8日 岩菅山
 50代 男性(単独)
 バックカントリー滑走中、道に迷い、行動不能
 ◎2月19日 毛無山
 30代 女性2名
 バックカントリー滑走中、道に迷い、行動不能

【北アルプス北部】
 白馬村、小谷村でバックカントリー中の遭難が多発！
道迷い、立木への衝突、雪崩に注意！
 ◎2月2日 唐松岳 八方尾根
 60代 女性
 ガイドらとバックカントリースキー中、転倒、負傷
 ◎2月4日 白馬乗鞍岳 榎池高原 天狗原
 30代 男性
 ガイドとバックカントリー滑走中、雪崩に巻き込まれ、負傷
 ◎2月22日 白馬乗鞍岳 鷲峰北方 親沢
 40代 男性 30代 女性
 バックカントリー滑走中、沢へ転落し、行動不能
 ◎3月16日 唐松岳 八方尾根
 40代 男性2名(1名死亡・1名無事救助)
 テント泊中、テントごと風に飛ばされ、行動不能

【北アルプス南部】
 乗鞍岳でバックカントリー目的の登山中に雪崩遭難が発生！
ピッケル操法・アイゼン歩行は慎重に！
 ◎2月1日 乗鞍岳
 40代 男性
 バックカントリーのために登山中、雪崩にまきこまれ、死亡
 ◎2月26日 霞沢岳
 30代 女性(単独)
 霞沢岳へ向けて登山中、スリップして滑落、負傷
 ◎3月13日 焼岳
 30代 男性(単独)
 焼岳山頂から下山中、滑落、負傷

【ハケ岳連峰】
 アイスクライミング中や凍結した登山道での転滑落遭難が多発！
 ◎2月16日 赤岳 地藏尾根
 60代 男性
 地藏尾根を下山中、滑落、負傷
 ◎2月22日 阿弥陀岳 広河原沢
 50代 男性
 アイスクライミング中、バランスを崩して転落、負傷
 ◎2月24日 東天狗岳
 50代 女性(単独)
 唐沢鉱泉から天狗岳へ入山し、行方不明(後日遺体で発見)
 ◎3月19日 赤岳
 50代 男性
 赤岳から下山中、滑落、死亡

【中央アルプス】
 稜線で重大滑落遭難が発生！
**凍結した稜線の通過は最大限の注意を！
 気象予報の入念な確認を！**
 ◎2月26日 空木岳
 30代 男性(単独)
 空木岳へ登山に向かったまま行方不明(後日遺体で発見)



山岳遭難発生状況(R1.12-R2.3)

発生件数	遭難者数	死亡	負傷	無事救助
43件	47人	7人	22人	18人

冬山で遭難しないために ～遭難は他人事ではありません！～

◎ 周到な計画と体調管理を！

無理な登山計画や、装備が不十分だと、遭難につながるおそれがあります。冬山は、積雪の影響を受けるため、一般的に夏山の倍以上の行動時間が必要になると言われています。

一旦天候が悪くなると山域によっては数日間吹雪が続くことがあり、行動不能となる場合も考えられます。

そのため、予備日を設けるなど、余裕ある日程と自分の体力・技術・経験に応じたコース選定や携行する装備などを十分検討して計画を立てましょう。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、事前の体調管理を万全にしましょう。

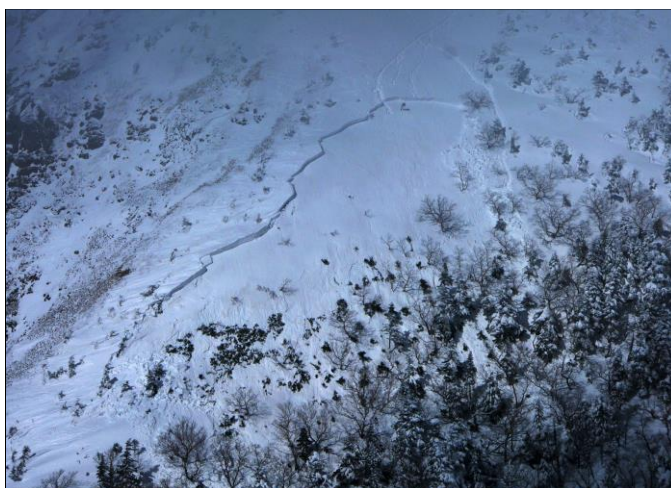


◎ 雪崩に注意！

気温の上昇や、積雪状況によっては雪崩が発生しやすくなります。

必ず雪崩ビーコンを携行するとともに、積雪、降雪の状況や気温の変化にも十分注意して、登山ルートやテント設営場所を慎重に選定しましょう。

特に雪の斜面を滑走するバックカントリースキー・スノーボードは慎重な判断を心がけてください。



八ヶ岳連峰で発生した雪崩跡

◎ 単独登山は大きなリスク！

単独登山は最悪のケースとして「アクシデントにより自ら救助要請や通報ができない」場合があります。単独登山をする場合は常にこの「最悪のケース」を想定して、万が一の時に自分の身を案じてくれる人の立場に立ち、入念な準備をしてから入山しましょう。

また、冬山は遭難のリスクが高いため、できるだけ単独登山は避けましょう。

◎ 正しい技術を身につけてから入山しましょう！

長野県の山岳遭難の態様で最も多いのが、転倒・滑落です。凍結した斜面で一旦滑落してしまうと停止することが難しく、致命的です。

雪山登山をする場合、ピッケルやアイゼン等の装備の正しい使い方を身につけ、雪上の歩き方やピッケルを使った滑落停止等の雪上技術を身につけてから入山するようにしましょう。

バックカントリーにおける、滑走中の転倒・滑落や道迷い、技量不足による行動不能遭難も跡を絶ちません。一度、滑走を始めると途中で引き返すことは容易ではありません。自分の力量を見極め慎重な判断をお願いします。



◎ 必ず登山計画をたて、家族や友人等と共有しましょう！

長野県内の指定登山道を登山する場合は、長野県知事宛に「登山計画書」の届出が義務付けられています。登山計画書は遭難発生時の迅速な救助活動に必要不可欠です。指定登山道以外でも万が一に備え登山計画書を作成し届出をしましょう。

届出の方法は、インターネットからが便利です！

- ・ながの電子申請
- ・民間事業者が運営している専用WEBサイト

その他にFAX、登山口ポストでも届出できます。詳しくは、長野県ホームページでご確認下さい。また、作成した登山計画書は、家族や友人にも渡しておきましょう。

★長野県ホームページ「登山計画書を届出しましょう」



家族や友人に
登山計画を託しましょう

槍・穂高連峰

ア 積雪の状況

山 岳 (地 籍)	年 末 年 始 の 平 年 量 (m)
上高地、徳沢園一帯	0.5 ~ 1.0
岳沢、涸沢、槍沢 (雪崩発)	2.0 ~ 3.0
西穂山荘一帯	1.0 ~ 1.5
穂高連峰稜線	0.5 ~ 1.5
槍ヶ岳、西岳一帯	0.5 ~ 1.5
燕岳、大天井岳一帯	0.5 ~ 1.5
蝶ヶ岳、常念岳一帯	0.5 ~ 1.5
乗鞍岳位ヶ原一帯	1.5 ~ 2.0

※ 雪庇は、例年岐阜県側からの強風により、稜線で長野県側に、横尾尾根は槍沢側に大きく張り出します。

イ 雪崩の危険箇所

岳沢・涸沢・槍沢一帯、横尾本谷、千丈沢、天上沢、大天井岳東斜面、一の沢、県道上高地公園線、県道中房線（宮城ゲート～中房温泉）

ウ 迷いやすい場所

奥穂高岳山頂一帯、蝶ヶ岳山頂一帯、大天井岳一帯、中岳から大喰岳一帯、乗鞍岳一帯は、荒天の視界不良時は特に注意しましょう。

エ 登山相談所の開設予定

- ・ 宮城ゲート前（予定） 12月28日 ~ 12月30日
- ・ 中の湯釜トンネル前 12月28日 ~ 12月31日

オ 交通機関等

- バス
 - ・ 新島々駅～乗鞍高原
 - ・ 松本バスターミナル～岐阜県高山市
 - ・ 松本バスターミナル～（平湯乗換え）岐阜県新穂高
- タクシー
 - ・ 地元の各タクシー会社に要確認
- 冬期閉鎖道路
 - ・ 県道上高地公園線
 - ※中ノ湯一帯は駐車厳禁（登山者車両は沢渡駐車場へ）
 - ・ 県道槍ヶ岳矢村線（中房線）宮城ゲート～中房温泉



アルピコ交通株式会社
(0263-28-3111)

カ その他

焼岳及び乗鞍岳は活火山で、令和2年11月1日現在、ともに気象庁が発表する「噴火警戒レベル1」「活火山であることに留意」となっています。
警戒レベルは変更される場合があることから、必ず入山前に情報を確認して下さい。

槍・穂高連峰

凡例

-  営業山小屋
-  冬期避難小屋

涸沢・岳沢・槍沢などの各沢筋や急斜面などは雪崩の多発地帯。不用意な立入りは危険

北鎌尾根は、岩稜帯の危険ルート、体力・技術がありかつ、経験者のいるパーティ以外は登山を自粛してください

やせ尾根注意

夏道をトラバースせず直登する

アイスバーン状態となるので滑落に注意

槍沢側へ張り出す雪底に注意

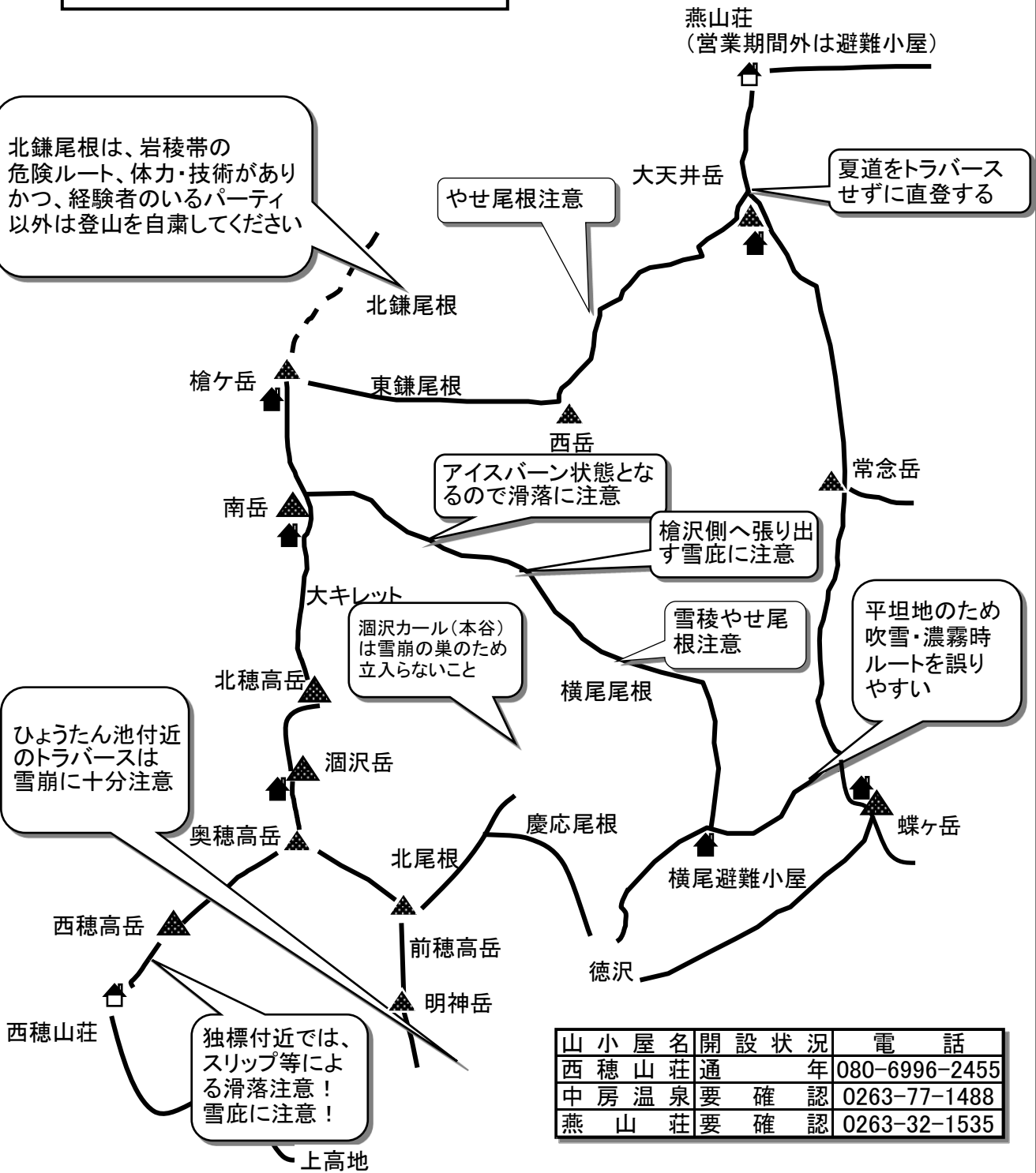
涸沢カール(本谷)は雪崩の巣のため立入らないこと

雪稜やせ尾根注意

平坦地のため吹雪・濃霧時ルートを選びやすい

ひょうたん池付近のトラバースは雪崩に十分注意

独標付近では、スリップ等による滑落注意！雪底に注意！



山小屋名	開設状況	電話
西穂山荘	通年	080-6996-2455
中房温泉	要確認	0263-77-1488
燕山荘	要確認	0263-32-1535

後立山連峰

ア 積雪の状況

山岳（地籍）	年末年始の平年量(m)
爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳	1.0 ~ 2.0
赤岩尾根、遠見尾根	1.0 ~ 1.5
五竜岳、唐松岳	1.0 ~ 2.0
八方池山荘	1.0 ~ 1.5
白馬岳	1.0 ~ 2.0
栂池スキー場柵の森	1.0 ~ 2.0

※雪庇は、例年富山県側からの強風により、稜線で長野県側に大きく張り出します。

イ 雪崩の危険箇所

各沢筋（針ノ木雪渓、扇沢、カクネ里、唐松沢、鑓温泉、白馬大雪渓）

ウ 迷いやすい場所

裏銀座コース、遠見尾根（地蔵の頭付近）、八方尾根（八方池山荘～丸山までの間）、**白馬大池一帯、天狗原一帯は、荒天の視界不良時は特に注意。**

エ 登山相談所の開設予定（12月28日～31日）

- ・七倉登山相談所
- ・五竜ゴンドラ駅
- ・八方ゴンドラ駅
- ・栂池ゴンドラ駅
- ・爺ヶ岳東尾根登山口
- ・大谷原登山口

オ 交通機関等

○ バスの運行

- ・ JR信濃大町駅～日向山
 - ・ JR白馬駅～栂池
 - ・ JR長野駅～八方
 - ・ JR長野駅～八方～栂池
 - ・ 八方～コルチナ
 - ・ 八方～岩岳
- 北アルプス交通とアルピコ交通の共同運行
(0261-22-0799) (0261-72-3155)
- アルピコ交通白馬営業所(0261-72-3155)

ゴンドラリフト	五竜遠見スキー場	八方尾根スキー場	栂池スキー場
運行時間	8:15～16:30	8:00～16:40	8:00～16:30
問い合わせ先	0261-75-2101	0261-72-3280	0261-83-2255

（天候により最終時間変更の場合あり）

カ その他

後立山連峰では、登山者や山スキーヤー等が**強風や吹雪の中で道に迷ったり、低体温症となる遭難**が発生しています。

また、バックカントリースキーは雪崩の危険があります。

後立山連峰

凡例

- 営業山小屋
- 冬期避難小屋
(本年度開設なし)

この山域では冬型の気圧配置となった場合には吹雪など大荒れとなり、悪天候が長期間続く場合があるので注意

毎年、山スキー等によるゲレンデ外滑走による雪崩事故が発生しているので注意

八峰キレットは、クライミングが必要な危険ルートで注意

スキー、スノーボードで滑走中、立木衝突多発、また悪天候時に迷いやすいので要注意

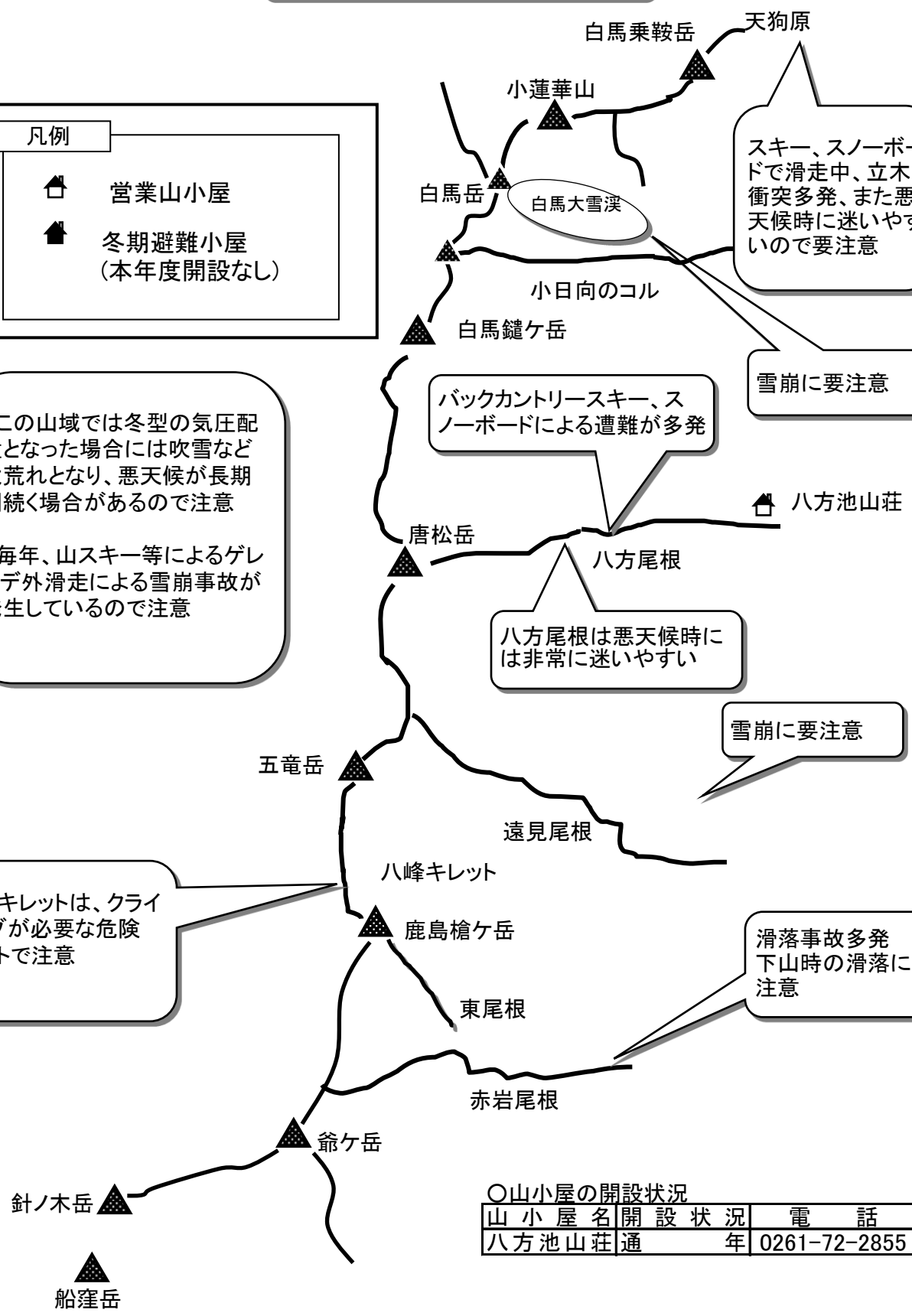
雪崩に要注意

バックカントリースキー、スノーボードによる遭難が多発

八方尾根は悪天候時には非常に迷いやすい

雪崩に要注意

滑落事故多発
下山時の滑落に注意



○山小屋の開設状況

山小屋名	開設状況	電話
八方池山荘	通年	0261-72-2855

中央アルプス

ア 積雪の状況

山 岳 (地 籍)	年末年始の平年量 (m)
千畳敷カール一帯	1.0 ~ 1.5
稜線付近	0.3 ~ 1.0
木曾駒ヶ岳一帯	0.3 ~ 1.0

イ 雪崩の危険箇所

千畳敷カール及び各沢筋。特に千畳敷カール内では、過去に何度も雪崩遭難が発生しています。

ウ スリップの危険箇所

宝剣岳一帯（滑落の危険性大!!）。木曾駒ヶ岳往復は中岳の木曾側トラバースルートは通行しないで稜線ルートを通ること。空木岳北稜（木曾殿越からの登り）空木岳池山ルート（迷い尾根、大地獄、小地獄）。

仙涯嶺、濁沢大峰～檜尾岳間の岩場、檜尾根

※ 宝剣岳、木曾駒ヶ岳は、滑落する危険が高いためピッケル、アイゼン、ザイルを必ず携行するとともにそれらの取扱いに習熟しておきましょう。

エ 迷いやすい場所・コース

池山ルートの迷い尾根。檜尾根（赤沢の頭付近）。宝剣岳～木曾駒ヶ岳、越百山付近は、荒天で視界不良時は特に注意しましょう。

オ 登山相談所の開設予定（年末年始）

菅の台バスセンター

※12月12日、19日、26日～1月3日（相談員2名対応）

カ 交通機関等

○ バスの運行

・ JR駒ヶ根駅 ～ しらび平 中央アルプス観光 (0265-83-3107)

・ JR木曾福島～大原公民館 おんたけ交通 (0264-22-2444)

○ ロープウェイ（通年）しらび平 ～ 千畳敷 (9時～16時)

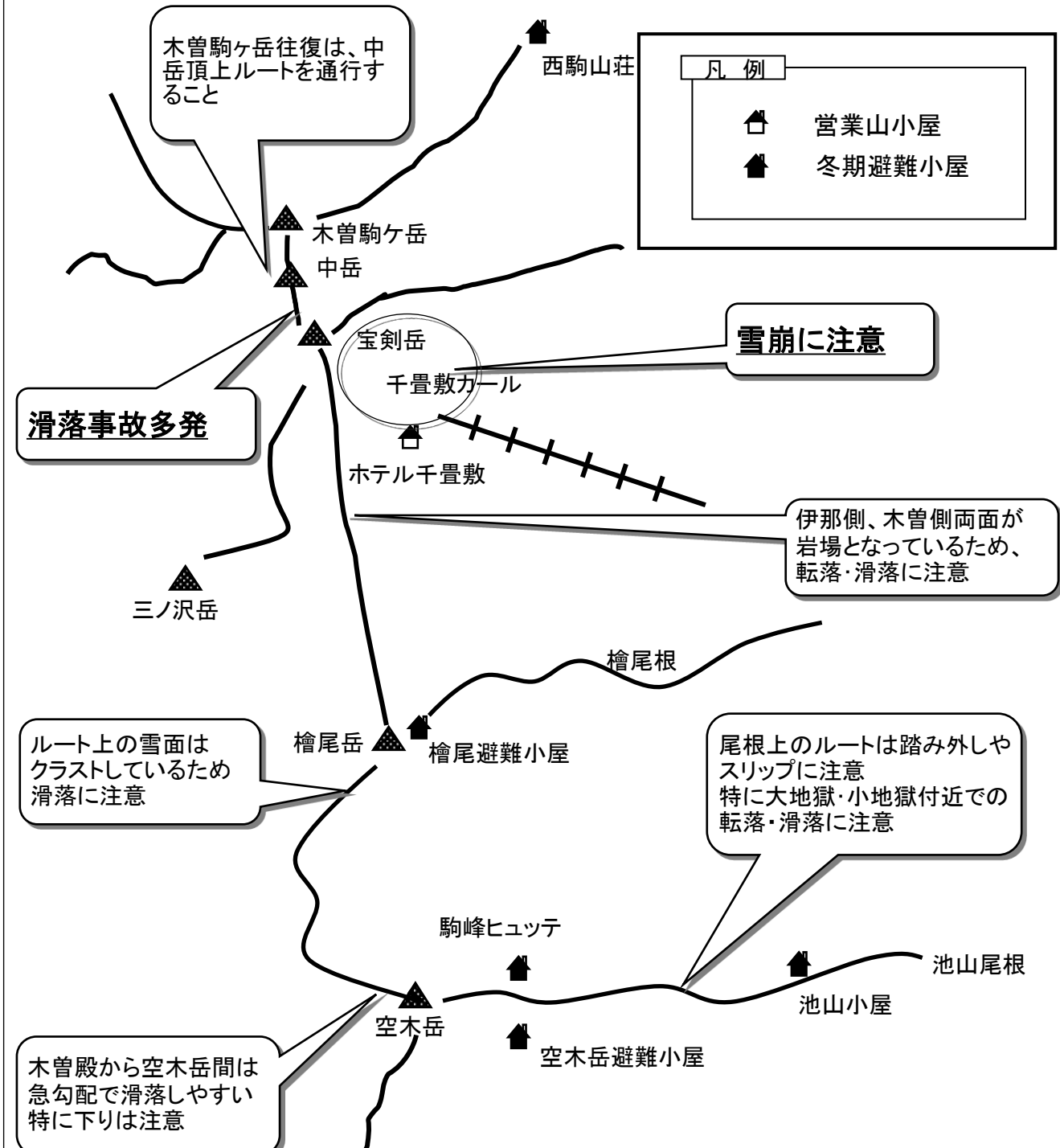
中央アルプス観光 (0265-83-3107)

○ マイカー規制

・ 県道駒ヶ岳公園線は、黒川平（新太田切発電所ゲート）～しらび平までマイカー通行禁止です。菅の台の駐車場（有料）に駐車し路線バスを利用して下さい。

・ 池山林道（空木岳登山路）は、冬季期間中一般車両について通行止め。例年4月中旬に再度開放。（道路の状況等で閉鎖期間延長の可能性あり）

中央アルプス



年末年始の山小屋営業状況・冬期間避難スペース確保、利用可能な山小屋

山小屋名	開設期間	電話番号	山小屋名	開設期間	電話番号
ホテル千畳敷	通年営業	0265-83-5201	檜尾避難小屋	通年解放	0265-96-7724
宝剣山荘	年末年始12/29頃～1/2営業予定 要問合せ	090-7804-2185	池山小屋	通年解放	0265-96-7724
頂上木曾小屋	避難スペース有り	0264-52-3882	駒峰ヒュッテ	避難スペース有り	080-8483-6649
西駒山荘	新型コロナウイルス対策により 本年は 完全閉鎖	090-2660-0244	空木平避難小屋	避難スペース有り	0265-96-7724
木曾殿山荘	避難スペース有り	090-5638-8193	大樽避難小屋	通年解放	0265-78-4111
摺鉢窪避難小屋	通年解放	0265-85-5864	越百小屋	避難スペース有り	090-7699-9337

※ 積雪の状況等により、利用不可能になる小屋有り。

越百小屋
避難小屋(営業なし)

南アルプス

ア 積雪の状況

山 岳 (地 籍)	年 末 年 始 の 平 年 量 (m)
甲斐駒ヶ岳	0.5 ~ 1.5
仙丈ヶ岳	1.0 ~ 1.5
北沢峠	0.3 ~ 1.0
塩見岳	1.0 ~ 1.5
駒津峰	0.5 ~ 1.0
赤石岳～上河内岳	1.0 ~ 1.5

※ 雪庇は、例年甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、駒津峰などでは山梨県側へ、塩見岳や荒川岳では長野県側へ、小赤石岳では静岡県側へそれぞれ張り出します。荒天時はマイナス20度、風速20m以上になります。

イ 雪崩の危険箇所

鋸岳第1高点～第2高点の間の下部、甲斐駒ヶ岳六方石～摩利支天、仙丈ヶ岳大平山荘～藪沢新道、仙丈ヶ岳五合目～馬の背の間は特に危険性が高く立入らないこと。荒川岳頂上付近及び中腹南面、大聖寺平直下、塩見岳天狗岩周辺、赤石岳西稜、百間平付近大沢岳頂上付近、兎岳東南稜、上河内岳頂上付近も要注意です。

ウ 迷いやすい場所

各頂上付近、稜線では積雪により登山道が判然としないため荒天で視界不良時には特に注意しましょう。

甲斐駒ヶ岳一帯、仙丈ヶ岳一帯、塩見岳一帯、荒川小屋～大聖寺平～赤石岳小渋広河原への下山分岐、面平、三吉平一帯は荒天時は要注意。

エ 登山相談所の開設予定（年末年始）

戸台河原駐車場、戸台河原登山道は市道通行止めにより登山相談所の開設無し。

オ 交通機関

○ バスの運行（問い合わせ先）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ・ JR伊那北駅～伊那里方面 | JRバス 関東 (0265-73-7171) |
| ・ JR伊那大島駅～大鹿村鹿塩・大河原行き | 伊那バス (0265-72-5111) |
| ・ JR平岡駅～和田上村 | 信南交通 (0265-24-0009) |
| ・ JR飯田駅～上村、和田かぐらの湯 | 信南交通 (0265-24-0009) |

カ その他

- ・ 大沢岳登山口に通じる林道は当分の間通行止めです。
- ・ しらびそ峠方面道路は、冬期間閉鎖されます。（4月上旬まで）
- ・ 北又渡から易老渡、便ヶ島方面は路肩崩壊のため、全面通行止めです。
- ・ 台風災害のため戸台河原駐車場及び北沢峠・鋸岳登山口へ至る戸台河原登山道は使用不能です。
- ・ 烏倉登山口に通じる林道は当分の間通行止めです。
- ・ 湯折登山口に通じる村道は当分の間通行止めです。

南アルプス

凡例

- 営業山小屋
- 冬期避難小屋

市道崩落により、戸台河原駐車場及び、戸台河原登山道への通行不能。全面通行止め
林道バス駐車場閉鎖中
冬季登山相談所は開設無し

堰堤の登山道崩落により、
冬季ルート使用不可

南ア林道バス
P
柏木駐車場閉鎖中
P

藪沢新道、
藪沢トラバース
冬季通行不可

稜線付近アイスバーン滑落注意。
荒天時は迷いやすい。特に小仙丈
直下トラバースで事故多発、要注意

路肩崩落により全面通行止め。
ゲートあり、進入不可

稜線クラスト
滑落注意

山頂付近岩盤もろく、雪面クラスト
転落・滑落・落石要注意

急斜面雪崩注意

荒天時迷いやすい

静岡側へ大きな雪庇の張り出しあり要注意

急なやせ尾根
転落・滑落に注意

山頂付近岩盤もろく
転落・滑落・落石要注意

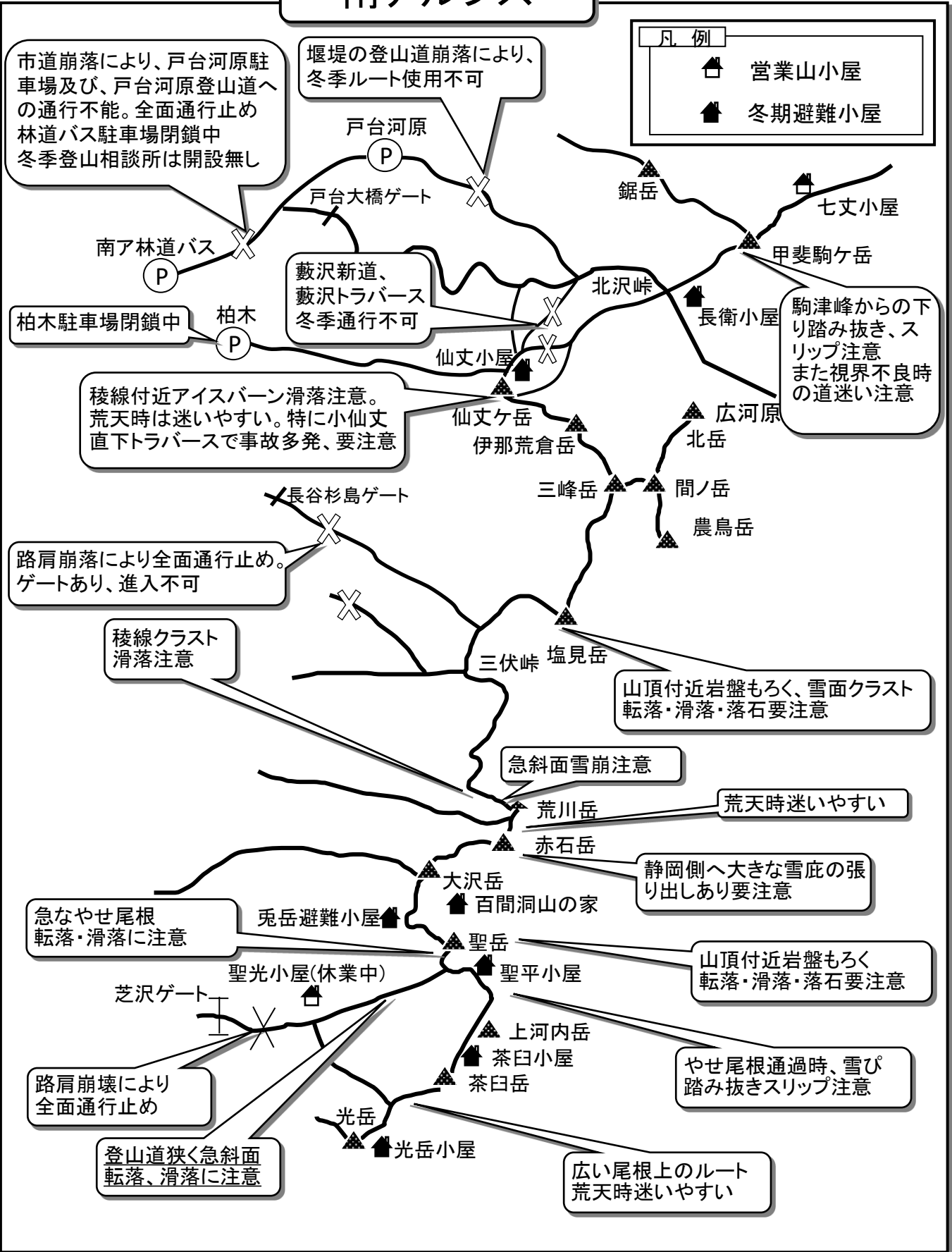
路肩崩壊により
全面通行止め

やせ尾根通過時、雪び
踏み抜きスリップ注意

登山道狭く急斜面
転落、滑落に注意

広い尾根上のルート
荒天時迷いやすい

駒津峰からの下り踏み抜き、スリップ注意
また視界不良時の道迷い注意



八ヶ岳連峰

ア 積雪の状況

山 岳	年末年始の平年量 (m)
赤岳鉱泉一帯	0.3～0.8
南八ヶ岳稜線	0.2～0.5
北八ヶ岳一帯	0.5～1.0

※ 雪庇は例年、硫黄岳～赤岳間や東天狗岳の稜線で佐久側（東側）に張り出します。

イ 雪崩の危険箇所

横岳一帯（アイスクライミング対象の沢筋）、天狗岳の佐久側、阿弥陀岳～中岳周辺の各沢筋、大天狗～小天狗までの県界尾根

※ 過去には、阿弥陀岳直下及び中山尾根上部の各沢筋や、赤岩の頭付近の斜面において雪崩による遭難が発生しています。特に降雪後や気温上昇時には表層雪崩の危険性が高くなるので慎重に行動してください。

ウ スリップの危険箇所

南八ヶ岳の各頂上及び稜線一帯、天狗岳周辺、北横岳～双子池、将軍平～蓼科山頂

エ 登山相談所の開設予定（年末年始）

- ・ 美濃戸口、奥蓼科
- ・ 稲子湯唐沢橋

オ 交通機関等


- バスの運行 ※バスの運行状況について事前に必ず運行状況をご確認ください。
 - ・ JR茅野駅～美濃戸口 アルピコ交通(株)茅野駅前案内所
 - ・ JR茅野駅～奥蓼科 (0266-72-2151)
- 北八ヶ岳ロープウェイ [通年運行 9時～16時] (0266-67-2009)
- 国道299号線の一部は4月下旬まで通行止めです。

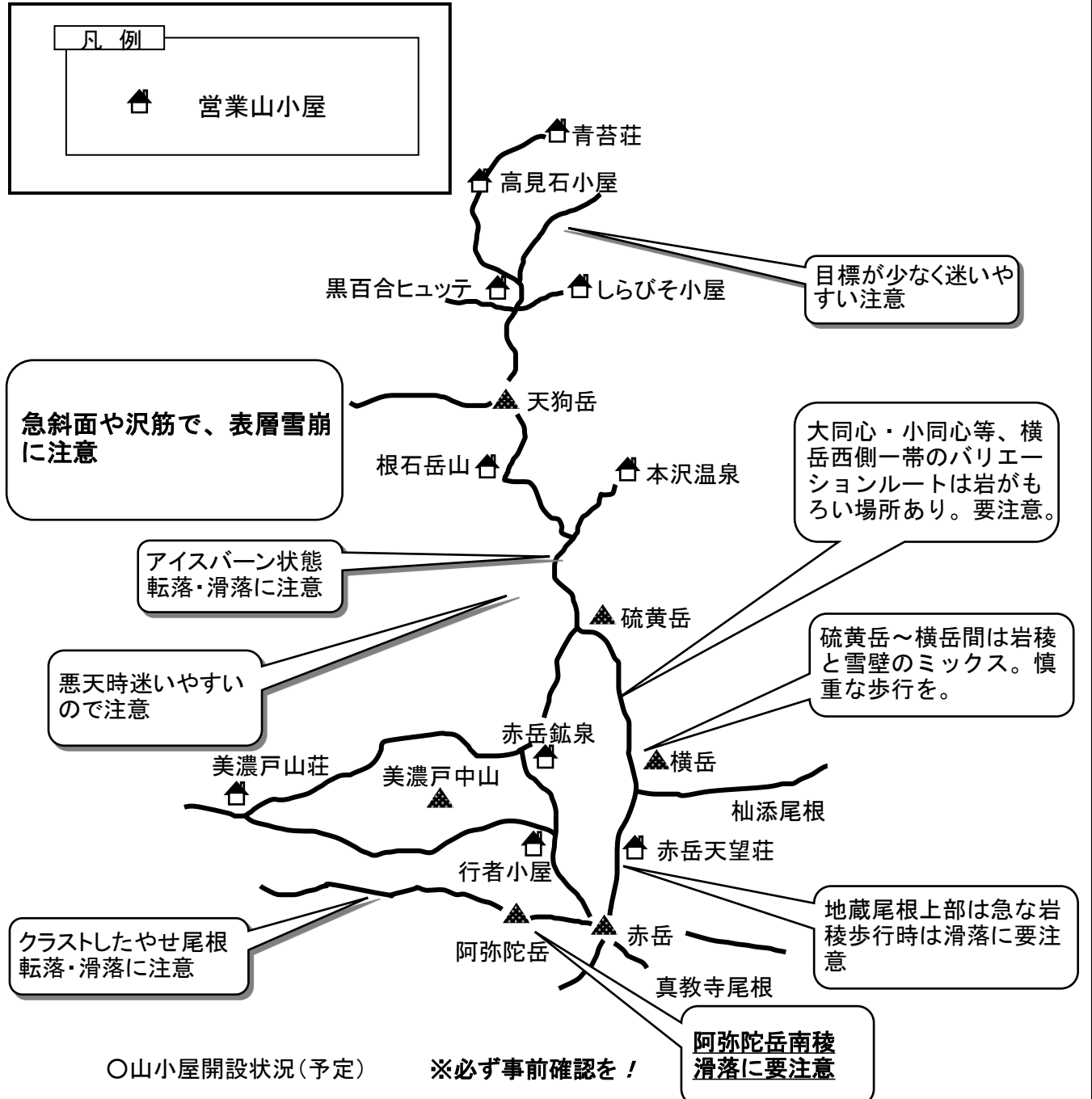
カ その他

- 八ヶ岳連峰はアプローチが容易なことから、冬山の入門コースとして人気がありますが、稜線付近は西風が強く、凍結した斜面や岩場が連続します。確実な技術としっかりとした冬山装備が必要です。
- 毎年、バリエーションルートでの滑落遭難が発生しています。自分の実力に見合ったルート選択を心がけてください。
- アイスクライミングの際は確実な支点構築や氷の強度確認等、安全確保を徹底してください。
- 不用意に他の登山者のトレースを辿ったことによる道迷い遭難が多発しています。地図等でこまめに現在地を確認して下さい。

八ヶ岳連峰

凡例

 営業山小屋



○山小屋開設状況(予定)

※必ず事前確認を!

阿弥陀岳南稜 滑落に要注意

山小屋名	開設状況	電話	山小屋名	開設状況	電話
北横岳ヒュッテ	※コロナウィルス感染防止のため、多くの山小屋が休業しています。事前に必ず営業状況をご確認ください。	090-7710-2889	赤岳鉱泉	※コロナウィルス感染防止のため、多くの山小屋が休業しています。事前に必ず営業状況をご確認ください。	090-4824-9986
縞枯山荘		0266-67-5100	行者小屋		090-4740-3808
麦草ヒュッテ		090-7426-0036	本沢温泉		090-3140-7312
青苔荘		090-1423-2725	唐沢鉱泉		0266-76-2525
高見石小屋		0467-87-0549	赤岳天望荘		0266-58-7220
稲子湯		0267-93-2262	夏沢鉱泉		090-4158-4545
しらびそ小屋		0267-96-2165	根石岳山荘		090-4158-4544
黒百合ヒュッテ		0266-72-3613			

戸隠連峰

ア 積雪の状況

山	岳	年末年始の平年量 (m)
戸	隠山	1.0 ~ 1.5
西	岳	1.0 ~ 1.5
高	妻山	1.5 ~ 2.5
黒	姫山	1.5 ~ 2.5

イ 雪崩・スリップ等の危険箇所

- 西岳、戸隠山一帯
- 高妻山八丁ダルミから上部
- 九頭龍山手前、一不動付近は裾花川方面に、西岳P1の下りは鬼無里方面（P2、P3方面）に迷いやすいので注意しましょう。
- 黒姫山、佐渡山付近ではバックカントリスキー中の道迷い遭難が発生している所以視界不良時等は注意が必要です。

ウ バスの運行（問い合わせ先）

長野バスターミナル～長野駅～戸隠スキー場

アルピコ交通 (026-254-6000)

エ その他

- 戸隠は、標高が低くアプローチは短いが、気象条件は北アルプスと変わらないので、天候や積雪状況をよく見極めて入山しましょう。

志賀高原

ア 積雪の状況

年末年始は、平年1.0m前後

イ 雪崩の危険箇所

岩菅山ノッキリ付近、笠岳松尾根、横手山横吊付近で発生が予想されます。

ウ 迷いやすい場所

- 焼額山スキー場～竜王ツアーコース、渋峠～山田牧場ツアーコース、寺子屋・一の瀬付近は、視界不良時は特に注意
- 横手山（ガラン沢方面）の立入禁止区域に迷い込みやすいので注意しましょう。

エ バスの運行（問い合わせ先）

・長野電鉄湯田中駅 ～ 硯川・奥志賀

長電バス (0269-33-2563)

菅平・湯の丸高原

ア 積雪の状況

根子岳、四阿山一帯で、年末年始は平年0.5～1.0m

湯ノ丸山、烏帽子岳で、年末年始は平年0.3～0.5m

雪庇は、例年根子岳、四阿山とも北西側へ、烏帽子岳は北東側へ張り出します。

イ 危険箇所

根子岳～四阿山縦走コース、烏帽子岳付近はスリップしやすいので注意。

湯ノ丸山頂～角間峠、烏帽子岳山頂～真田方面、四阿山頂～群馬県パルコール嬬恋スキー場と菅平高原・四阿高原方面は迷いやすいので要注意。

ウ 登山相談の開設予定

- ・菅平高原国際リゾートセンター (通年) (0268-74-2003)
- ・湯の丸高原ホテル (通年) (0268-62-0376)
- ・ロッジ花紋 (通年) (0268-64-3377)

エ バスの運行 (問い合わせ先)

- ・JR上田駅～菅平高原 上田バス (0268-34-6602)
 - ・しなの鉄道小諸駅～湯の丸高原 千曲バス (0267-22-2100)
- (運行日の確認を)

浅間連峰

ア 浅間山の登山規制

浅間山の「噴火警戒レベル2 (火口周辺規制)」で、火口から概ね2km、賽の河原分岐までの登山が可能です (令和2年11月13日現在)。

登山道の状況、噴火警戒レベルは変更になる場合があることから、**必ず入山前に情報を確認してください。**

また、石尊山は、令和元年東日本台風による倒木等の影響が甚大で、登山口の駐車場へのアクセスが困難なため、入山自粛をお願いします。

イ 積雪情報 (年末年始の平均積雪量)

黒斑山頂付近 : 0.5～1.0m

火山館・湯の平分岐付近 : 0.5～1.0m

詳しくは、

小諸市役所 (0267-22-1700)

軽井沢町役場 (0267-45-8111)

へお問い合わせください。

御嶽山

ア 御嶽山の登山規制

御嶽山には噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）が発表されています。

火口から概ね1km以内については、立入禁止です。

規制の区間

- ・二ノ池荘、二ノ池ヒュッテより（お鉢めぐり経由剣ヶ峰方面）の通行不可
- ・横道十字路より上部（剣ヶ峰方面、王滝頂上方面）の通行不可
- ・女人堂から三ノ池方面への登山道は状況により通行不可
- ・王滝口（令和2年11月5日からは田の原駐車場で立入規制）

規制エリアは変更になる場合があることから、**必ず入山前に情報を確認してください。**

詳しくは、

木曾町役場（0264-22-3000）

王滝村役場（0264-48-2001）

へお問い合わせ下さい。

奥秩父連峰

ア 積雪の状況

奥秩父連峰一帯の頂上及び稜線で、年末年始は平年0.3～0.6m

イ 危険箇所（迷いやすい場所）

金峰山小屋下方の樹林帯は、登山道が積雪で埋まると迷いやすいです。

ウ バスの運行

JR信濃川上駅～梓山・川端下 川上村営バス(0267-97-2121)

※活火山とは...

火山噴火予知連絡会は、活火山を「概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴火活動のある火山」を定義しています。

日本には、110の活火山（平成25年3月現在）があり、そのうち長野県内及び近隣には10の活火山があります。

- 長野県内の火山
浅間山、御嶽山、焼岳、乗鞍岳、アカンダナ山、横岳
- 近隣の火山
草津白根山、新潟焼山、妙高山、弥陀ヶ原



山岳総合センター便り③ ～先輩の防寒対策に学ぼう！～

真っ白な雪山はとても魅力的！でも「寒さに弱くて楽しめない…」そんな声も聞こえてきます。また、寒さや濡れ対策をおろそかにすると、命にもかかわることも。達人は長年の経験から、いろいろな工夫をしている様子。そんな山の先輩たちに、「雪山初心者にはぜひとも伝えたい防寒対策」について聞いてみました！

① 外からも！中からも！とにかく「濡らさない」！

- ✓出来るだけ汗をかかないよう気を付ける。
暑くなる前にすぐ脱げて、休憩時等すぐ着られるようレイヤリングや収納に工夫を！
- ✓脱いだもの(特に手袋)を雪の上に置いたりしない！
濡れる！飛ばされる！！



② ターゲットは首・頭・末端部！あったか小物活用で防寒効果UP！

- ✓首・手首・足首をガードすれば暖かさ倍増！ネックウォーマー、バラクラバ等、小物は着脱しやすく温度調節が楽。
- ✓手足の末端が一番凍傷になりやすい！
暖かいインソールや、インナー手袋の活用を！
- ✓特に低温・強風時は肌の露出は出来るだけ減らす。
手は、基本的には「素手にならない」！
あっという間に冷えて凍傷につながるうえ、皮膚が金属製のものに張り付くこともあるので注意を！



③ 食べ物、飲み物を工夫して、体幹を暖めよう！

- ✓温かいものは体を暖める即効薬！保温瓶(テルモス)は個人装備。
フリーズドライのスープやミニヌードルも(食事兼飲み物に)。
- ✓行動食(行動中に摂るもの)は凍らないものを！
(条件によっては、おにぎりや釘が打てるくらい凍ります…)



④ 普段からのトレーニングも大事！

- ✓寒さには「慣れ」も大事。普段から少し薄着に！(風邪をひかない程度に…)
- ✓究極？ですが・・・脂肪を減らして筋肉量を増やすのも効果的！
雪山の体力維持のためにも、普段からトレーニングを！

冬山を楽しむには、寒さや雪に対する十分な装備、技術、体力が必要です。
初心者の皆さんは経験者と一緒に、安全に白銀の山を楽しみましょう！



← YouTube チャンネル、始めました！是非ご覧ください♪ / HP →

長野県山岳総合センター：大町市大町 8056-1 ☎：0261-22-2773



バックカントリーで遭難しないために

長野県内では、十分な経験や準備のないまま安易にバックカントリーへ飛び出し、道迷いや雪崩などにより遭難する事案が多発しています。

バックカントリースキー・スノーボードは自己責任ですが、遭難をすれば、救助側にも雪崩や悪天候などのリスクが高い上、行方不明になった場合は、残された家族にも大きな負担となりかねません。

以下の注意点を厳守してもらうとともに、県内で発生した遭難の態様・原因を参考にバックカントリーでの遭難防止に努めて下さい。

1 厳守事項

(1) 事前準備の徹底

滑走後にスキー場や林道などに戻れるよう、事前に滑走するコースや地形を必ず地図等で確認して下さい。インターネットなどの動画による確認では不十分です。

経験が少ない場合は、専門のガイド等に依頼するなど検討して下さい。

(2) 計画書の作成・提出（行き先の伝達）

出発前に計画書を提出するか、宿泊先や知人に行き先を伝えて下さい。

(3) 装備品の着用と携帯

- 転倒・衝突対策 … ヘルメット等
- 雪崩対策 … ビーコン、プローブ、ショベル、エアバック等
- ハイクアップ装備 … クライミングスキン（シール）、スノーシュー等
- 現在地確認装備 … GPS、携帯電話、地図、コンパス等
- 緊急時対応装備 … 携帯電話の予備バッテリー、ヘッドランプ、防寒着、エマージェンシーシート、非常食等

(4) 積雪状況の確認

バックカントリーは、粉雪・新雪を楽しむものですが、白馬や飯山一帯は「世界有数の豪雪地域」であり、一晩に1m近く積もることもあります。特に降雪直後はクライミングスキンも役に立たず、またスキーが外れれば探すことは困難です。

積雪量を甘く見ることなく、積雪状況などに応じたコース選びをして下さい。

(5) 滑走前の雪崩チェック

スキー場に設置されている雪崩注意情報の確認や、弱層テストなどにより積雪の断面を確認するなど、必ず雪崩に関するチェックをして下さい。

(6) スキー場で決められたルールの厳守

利用前に、スキー場の滑走可能エリアやルールを必ず確認しましょう。

規制ロープや注意看板が設置してある理由は、雪崩防止や誤って通常のスキー・スノーボーダーが立ち入らないようにするためです。

「雪崩が発生し人を巻き込んだら…」 「自分のシュプールに素人がついていってしまったら…」 と自分以外の人のことも考えて規則を守って行動して下さい。

2 長野県内の遭難態様と原因

(1) 道迷い・行動不能による遭難

- 事前に地形やコースの確認をしていないためスキー場や林道などに戻れない
- 地図やGPSなどを所持していないため現在地が分からない
- 他人のシュプールを頼って現在地が分からなくなる
- 技量不足により身動きがとれない
- ハイクアップ装備（クライミングスキンやスノーシュー等）がなく登れない
- スキーが外れたり、クライミングスキンが使えず身動きがとれない



【他人のシュプールに頼らない】 【ハイクアップ装備は必ず準備】 【スキーが埋まることも】

(2) 立木や岩への衝突・転倒による遭難

ゲレンデの感覚で、自分の技術や体力を越えるコースに入り立木や岩に衝突したり、転倒して負傷

(3) 窒息による遭難

新雪・粉雪を滑走中に転倒し、自力で立ち上がることができず、雪に埋もれたまま窒息死

(4) 雪崩による遭難

自分で発生させた雪崩に巻き込まれるだけでなく、仲間や他のスキーヤーも発生した雪崩に巻き込まれる。

仲間や周囲の者がビーコンやプローブ等を所持していなければ発見が遅れ、助かる可能性が極めて低くなり、またビーコンやプローブを所持していても、短時間に発見できない場合は生存率が一気に低下。



HAKUBA VALLEY Safety Tips

HAKUBA VALLEY Safety Tips

安全上の注意事項

～ HAKUBA VALLEY のスキー場とバックカントリーを安全に楽しむために ～

世界に誇る HAKUBA VALLEY のスキー場とバックカントリーを楽しんでいただくために、皆さまの安全に係る重要な情報をお知らせします。HAKUBA VALLEY は高水準のサービスを提供するように努めていますが、安全対策には皆さま一人ひとりの注意深い行動が欠かせません。以下の重要事項をご確認の上、安全で楽しい冬の休日をお過ごしください。

1. スキー場

1.1. スキー場の「境界」や「閉鎖区域」に注意してください

HAKUBA VALLEY ではスキー場の「境界」のマーキングとしてポールの上部を「黄色と黒色」、「閉鎖区域」のポールの上部を「黄色」で統一しています。滑走者は標識やコースマップを確認することで、境界や閉鎖区域を把握し、許可されたコースのみを滑走する義務があります。判断に迷う場合は、スキーパトロール等、スキー場係員にお尋ねください。なお、スキー場内の標識、指示の遵守に関しては、全国のスキー場共通ルールである「スノースポーツ安全基準」で定められています。



1.2. コントロールされたスピードでの滑走を

余裕を持ったスピードで滑走することは、事故防止に最も効果があります。何かあった際の回避や停止が可能な速度での滑走を心がけてください。また、コースの合流点、リフト乗り場や降り場などは「スローゾーン」に設定されています。十分に速度を落とすようにしてください。コントロールされたスピードの重要性は、「スノースポーツ安全基準」や国際的な滑走者のルールである「10 FIS Rules」でも指摘されています。

1.3. 周囲への配慮と状況確認を忘れずに

衝突事故の多くは周囲の状況確認が十分でない時に発生しています。滑り出す時は周りの状況を確認し、停止する際はコースの端に止まるようにしてください。上方からあなたを視認できない斜度変化する場所の直下で停止や滞留をしないように。また、子どもやファミリーの滑走に気づきましたら、十分に滑走スピードを落とす配慮をお願いします。

1.4. スノーボードにはリーシュコードが必要です



リーシュコードはスノーボードを装着する際、誤ってボードを流してしまうあなたのミスから生じる重大事故を未然に防ぎます。もし、スノーボードを流し、下方にある施設や人を傷つけた場合、あなたは損害賠償請求の対象になります。また、スノーボードにまたがり、ソリのようにして滑走することは禁止されています。

1.5. ヘルメットの使用を推奨しています

ヘルメットの使用により頭部の怪我を減らすことが証明されています。最新モデルは通気性があり、快適で軽量化されており、カスタマイズが可能なものもあります。ヘルメットは未成年や子ども、そしてトレイン・パークを楽しむ方へ、その使用が強く推奨されています。

1.6. 新雪エリアは仲間と滑走してください

深い雪で窒息死する事故が毎年のように発生しています。また、新雪を楽しめるツリーランエリアでは、樹木との衝突などに起因する複合的な事故もあります。アクシデントの発生を考え、複数人で滑走してください。また、レスキュー・ホイッスルの携帯は緊急時に役立ちます。



1.7. 営業時間外のスキー場コースは立入禁止です

営業時間外のゲレンデやコースは、圧雪や除雪の作業などを行っている場合もあり、とても危険です。また、指定場所以外でのキャンプ、幕営等も禁止されています。

1.8. スキー場規則の違反行為はリフト券が利用停止となり、退場となりえます



スキー場利用者はスキーパトロールあるいはリフト係員などに求められた場合、リフト券を提示する義務があります。また、違反行為等が確認された場合、リフト券は直ちに使用停止措置となり、違反者は退場となります。

1.9. 緊急時はスキー場係員へ、速やかに通報を

何かトラブルが発生しましたら、速やかにスキー場従業員やスキーパトロールに通報してください。通報先はリフト券売場やスキー場ホームページ等で確認できます。

1.10. 詳細の規則等はスキー場約款をご確認ください

スキー場利用者には、各スキー場が定めた約款が適用されます。約款には安全に関する事項だけでなく、あなたとスキー場の契約関係に関する事項も記載されています。約款は、各スキー場のリフト券売場や事務所、ホームページ上で確認することができます。

2. バックカントリー

2.1. 決められたゲートから外に出てください

エイブル白馬五竜、八方尾根、拇池高原、白馬乗鞍、白馬コルチナの各スキー場にはゲートが設けてあります。バックカントリーを目指す方は、この指定ゲートを通らなくてはなりません。これは義務であり、スキー場のコース途中からスキー場境界を越えることは禁止されています。爺ヶ岳、鹿島槍、白馬さのさか、Hakuba 47、白馬岩岳の各スキー場にはゲートは設置されていないので、バックカントリーに出ることはできません。

2.2. 気づきにくい多様な危険があり、管理されていません

スキー場の外には雪崩、マーキングされていない隠れた岩や障害物、雪面のクラックや沢状地形にある穴など、多様な危険が存在します。たとえスキー場の境界の先1mの場所であっても、そこは「管理されていない斜面」であり、スキーパトロールも巡回していません。バックカントリーエリアでの事故に関して、HAKUBA VALLEYの各スキー場には管理責任が一切ありません。



2.3. スキー場と接する閉鎖区域が一部あります

事故発生時の重大性から、スキー場と接する斜面を閉鎖区域としているところがあります。この閉鎖区域の設定は、地域行政や関係組織により定められています。

2.4. 事前の準備と装備が必要です



バックカントリーでは雪崩装備（雪崩ビーコン・プローブ・ショベル）だけでなく、雪山で活動するための各種装備が必要です。また、それらの事前訓練も大切です。長野県には一般の方を対象にした「山岳総合センター」がありますので、ご活用ください。山に入る前には必ず計画を立て、ツアー計画書を所定の提出先に出してください。この計画書はインターネットでの提出も可能です。ツアー計画書は、現地のチケット売り場などで必要となる場合もありますので、プリントアウトした紙あるいはアプリでの控えをご持参ください。

2.5. 山岳情報・雪崩情報を確認してください

長野県山岳遭難防止対策協会が「信州の山岳情報」、長野県警が「山岳情報」を提供しています。また、日本雪崩ネットワークから「雪崩情報」が、毎朝、発表されています。どのような種類の雪崩の危険が、どのようなところにあるのかを知り、ツアー計画に役立ててください。経験が浅いグループは雪崩危険度が「3 警戒」の場合、スキー場内に留まることを推奨しています。

2.6. 経験者を含んだグループで行動してください

単独行動は避け、十分な経験を持つ人を含んだグループで行動してください。また、グループ人数が大きくなると、全体の統率は難しくなり、リスク管理にも支障が出ます。ツアールートの地形的な危険性を考慮しつつ、グループ構成をしてください。



2.7. 経験が浅い方はガイドの利用を推奨します

HAKUBA VALLEY には 100 年の歴史を持つ「ガイド組織」があります。滑る楽しさを、安全に追求したい方は、バックカントリーに存在する多様なリスク管理をプロフェッショナルに任せるのは良い方法です。また、HAKUBA VALLEY には多数のガイド事務所がありますが、そのガイドが国際山岳ガイド連盟に加盟した各国ガイド組織の認証資格を所持しているか、ご確認ください。日本においては「日本山岳ガイド協会」が加盟しています。

2.8. 捜索救助は時間が掛かり、有料となる場合があります



公的機関のヘリコプターは天候や風の状況、他の救助活動中などの理由により、出動できないことがあります。この場合、地上からの救助活動となるため、時間が掛かります。また、遭難場所や救助状況に応じて民間救助隊が出動した場合、捜索救助に掛かる経費は遭難者に請求されます。山岳保険の加入を推奨します。

2.9. 緊急時は警察（110 番）または消防（119 番）へ、速やかに通報を

仲間による自助、あるいは近傍にいるグループによる共助などで対応できないと判断した場合、速やかに警察または消防へ救助要請をしてください。緊急通報の際は、スマートフォンなどの GPS 機能を使い、避難場所をできるだけ正確に説明してください。

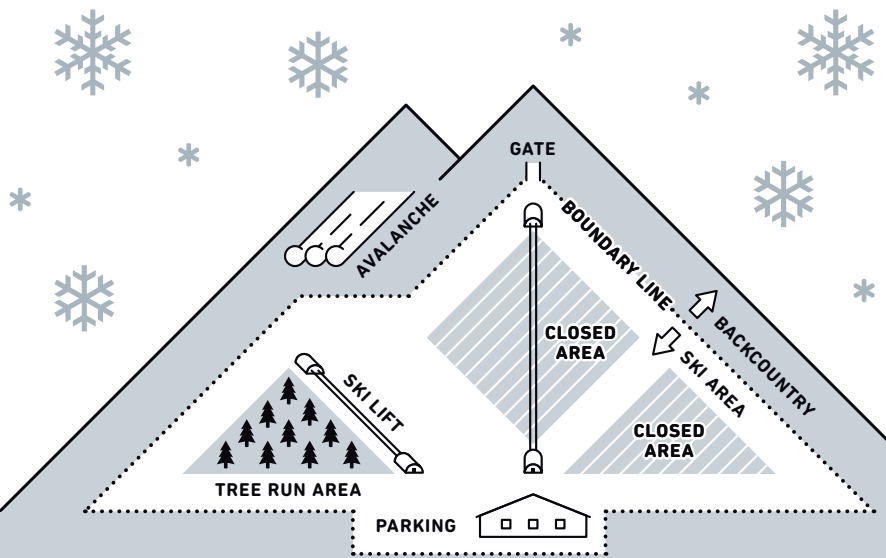


illustrated by nag

滑走者への安全の呼びかけ

ロープの向こう側

SAFETY MESSAGE FOR RIDERS BEYOND THE ROPE



あなたの安全を守るのはあなた

Your safety depend on YOUR decision making.

ロープの向こう側にある「管理されていない斜面※」に潜む危険に気づいていますか？
Do you notice the dangers of "uncontrolled powder slopes"??

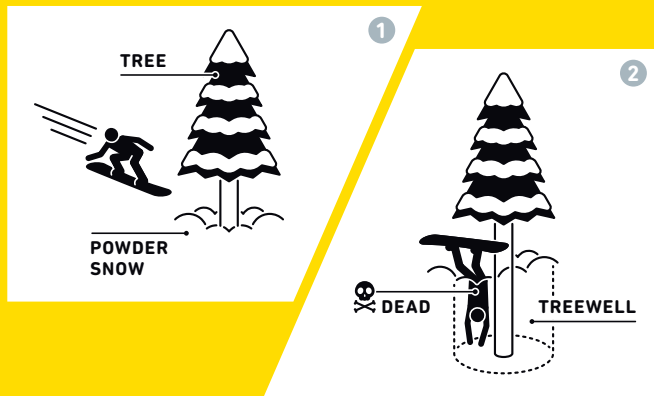
- ※「管理されていない斜面」とは
- ・スキー場内の「ロープの向こう側」にある立入禁止区域
 - ・スキー場境界線の「ロープの向こう側」に広がる山岳エリア(バックカントリー)

- *"Uncontrolled powder slopes" means:
- ・Closed areas "beyond the rope" inside a ski resort.
 - ・Backcountry "beyond the rope" - outside a ski resort boundary.

ツリー脇のパウダーに当て込むと
自然が造った落とし穴にはまった。

A

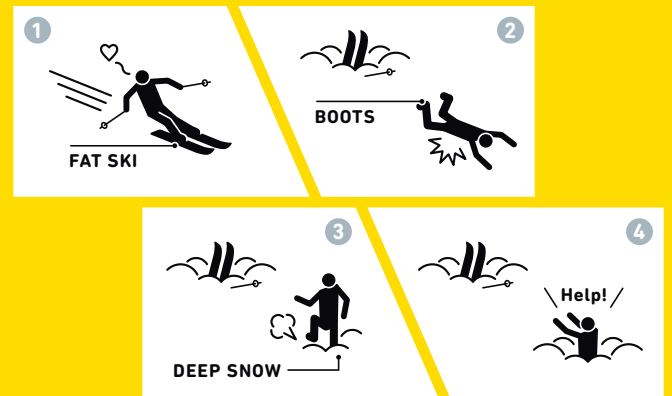
Looking for powder snow near a tree.
I fell in a trap made by nature.



お気に入りのファットスキーが深雪に消えた。
ツボ足になると2mも登り返せなかった。

B

My favorite fat skis came off in deep snow.
I couldn't even walk 2 meters uphill in my boots.



木は、動かない。動くのは、あなた。
木は、硬く、骨は弱い。

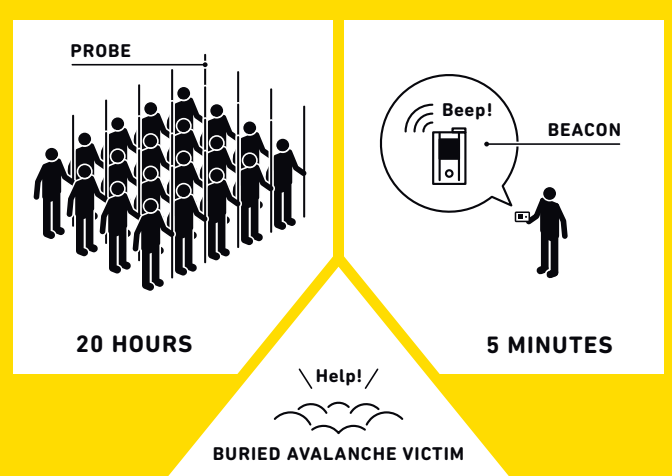
C

Trees do not move. You move.
Trees are hard. Bones are fragile.



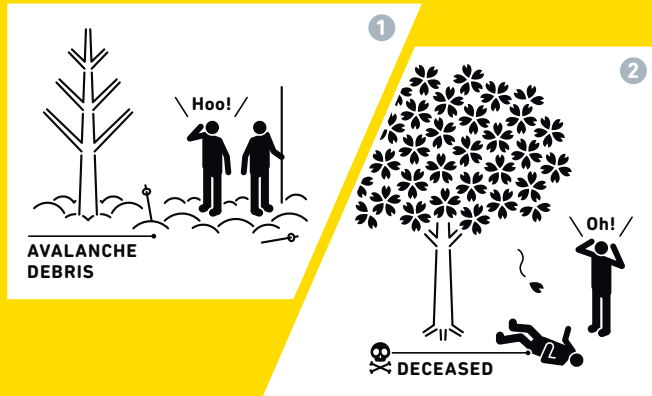
20人で20時間 vs. 1人で5分。
20 people, 20 hours vs. 1 person, 5 minutes.

D



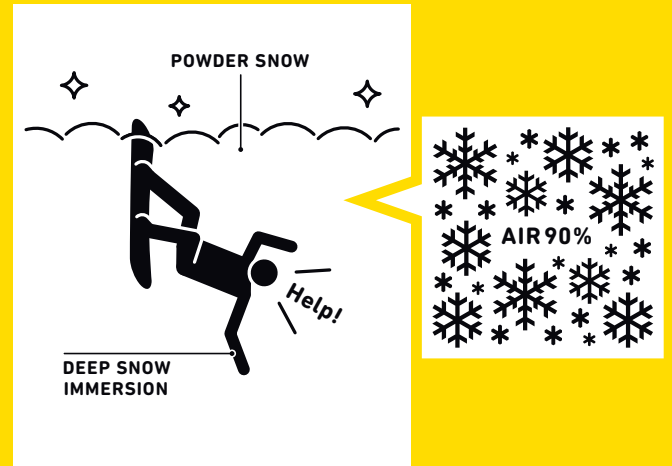
1月、ビーコンなしで友人が雪崩に埋まった。
彼が発見されたとき、街では桜が咲いていた。 E

In January, a friend of mine was buried in an avalanche without a beacon.
It was cherry blossom season, when we found him.



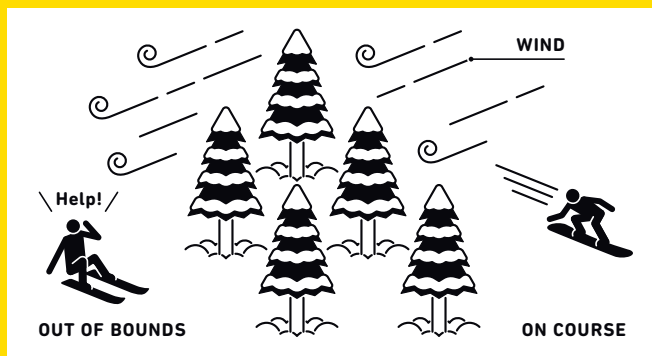
90%が空気なのに窒息するなんて…。 F

Powder snow is 90% air, but we can still suffocate in deep snow.



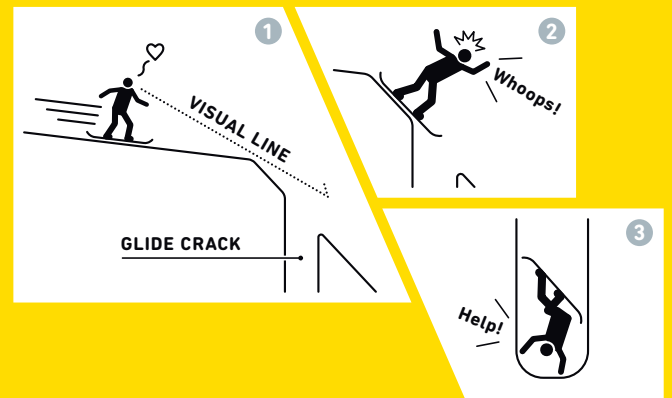
転んで膝を痛めた。
助けを求めて叫んでみたけれど
返ってきたのは、風の音だけだった。 G

I fell and injured my knee.
I screamed for a help but the only thing that I heard was the wind.



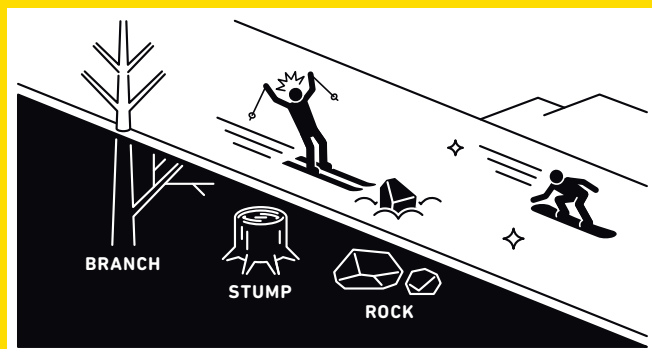
見えない先に何かあるかわからない。
スノーボードは急に止まれない。 H

No one knows what the future holds.
Snowboard cannot stop immediately.



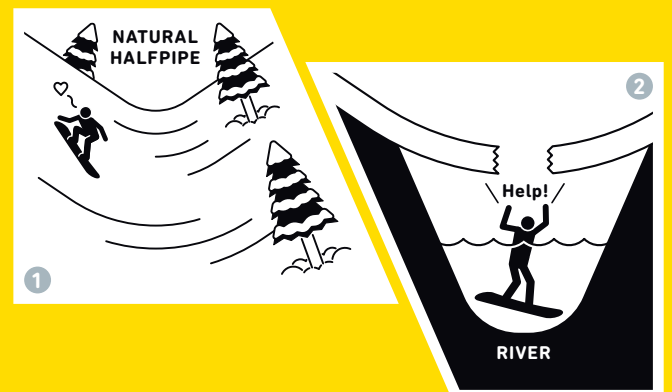
綺麗な花には棘がある。
美しいノトラックの斜面も
シーズン始めは地雷がいっぱい。 I

Beautiful flowers have thorns. Beautiful untracked powder slopes
have a lot of land mines at the beginning of a season.



ナチュラルパイプの沢底で止まったら
水温2℃の川で泳ぐことになった。 J

Stopping at the bottom of gully in a natural halfpipe,
I ended up swimming in a river with 2 degree water.





©2005 石塚真一小学館

島崎三歩の山岳通信 特別連載 Vol.11

信州 山のプロフェッショナル

長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則 1 週間ごとにお伝えしている「島崎三歩の山岳通信」。その特別連載として、季節ごとに発行する「山岳情報」に登場！

信州の山で多方面に活躍する“プロフェッショナル”の方々の声を、皆様にお届けします！（聞き手：編集部）

Vol.10 “観光地域づくり”のプロフェッショナル インバウンドだけじゃない！

今だから楽しめるマウンテンリゾート HAKUBAVALLEY の魅力

一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM

代表理事 高梨光さん

<プロフィール>

東京大学卒業後、東急不動産㈱でリゾートの開発・運営、KPMGでコンサルティング業務を経験。北アルプススキーエリア管内の索道事業者で構成する「HAKUBA VALLEY 索道事業者プロモーションボード」の会長に就任。索道事業者 14 社をまとめ上げ、エリアを統一したプロモーションを主導してきた。平成 31 年 4 月に(一社)HAKUBAVALLEY TOURISM を設立し代表理事に就任。組織の中核となって 3 市村連携した観光事業を推進している。



「新しい価値観「HAKUBA VALLEY 全 10 スキー場でひとつのリゾート」」（高梨）
一この地域(大町市、白馬村、小谷村)の魅力をお聞かせください。

高梨 冬期は北アルプスの雄大な山々に上質のパウダースノーが降り積もり、夏期は立山黒部アルペンルートや気軽に大自然を体験できるアクティビティ施設など、1 年を通じて楽しめる人気の山岳リゾートです。日本はもとより、オーストラリアやアジア諸国、北米、ヨーロッパなどから多くの観光客の方にお越し頂いています。

一近年増加傾向にあったインバウンドが今回のコロナで見込めない状況の中、こういった戦略を持ち、エリアでどういう活動をされているか、お聞かせください。

高梨 新型コロナウイルスの影響が観光・旅行業界に大きな影響を及ぼす中、長期化が見込まれる With コロナ期における戦略として、マイクロツーリズムの促進という観点から日本国内への訴求強化を図っています。例年、年末年始を海外で迎えられている方や、以前スキーをされていたが今は少し遠ざかっている方に、「HAKUBAVALLEY 全 10 スキー場でひとつのリゾート」という新しい価値観をご提供し、地域経済の活性化を促進したいと考えています。

ただ、まずはおお客様に安心・安全にご利用いただく、ということが第一であると考えています。そのために、訪れるお客様や従業員、そして地域住民の安心・安全に配慮するため、また、「with/after コロナ期」にさらにクリーンな観光地域へと成長するために、宿泊、飲食、索道などさまざまな事業者を対象とした「HAKUBA VALLEY クリーン認証制度」を制定しました。



また、スキー場利用やバックカントリーに関して、外国人来場者が増加する中、安全対策の整備が追いついていない点や、スキー場ごとにルールが異なり「分かりづらい」といったご指摘を頂きました。そのような背景から、「Safety Tips 安全上の注意事項」(P22)という名称の安全啓発文章をスキーパトロール隊や索道事業者、長野県警、北ア北部遭対協、山岳ガイド、雪崩ネットワークなどの安全管理や救助に係るプロが集まり整備しました。

―インバウンドが少ないこのタイミングだからこそ、国内のお客様にお楽しみいただける、今だけの楽しみ方をお聞かせください。

高梨 例年、年末から2月末まで大勢の外国人来場者がお見えになり、各スキー場とも大変混雑していますが、今シーズンはすこし異なりそうです。元来、スキー・スノーボードなどのウィンタースポーツは屋外で、かつ個人で楽しむレジャーであり、感染リスクは低いものと考えています。もちろん「密」になりやすい場所には十分な対策を施しながら、お客様にもご協力をお願いして参ります。いずれにしてもインバウンドのお客様が少ないタイミングですので、広大なゲレンデを思いっきり楽しんで頂きたいと思っています。

「コンセプト「世界から選ばれる山岳観光地域の構築」(高梨)

―インバウンドの再開を見据え、エリアで注力していきたい取組や今後の抱負をお聞かせください。

高梨 私ども広域型 DMO 設立時の形成計画に「世界から選ばれる山岳観光地域の構築」という言葉があります。このコンセプトは世界に誇る北アルプスの雄大な自然や地域が育んできた山岳文化を背景に、国内外から訪れる観光客に質の高い

自然の豊かさや心の豊かさにあふれる 持続可能な山岳エコツーリズムの聖地へ

- ・ 多様な生き物を育む北アルプスの山、雪、水をまもりまします
- ・ 自然の恵みをいかして、食べ物やエネルギーの地産地消をめざします
- ・ 人にも自然にもやさしく、住む人も訪れる人も誰もが幸せを感じられる豊かなまちをつくりまします
- ・ 先人の知恵を大切にしながら、新たな技術で変化を生み出し、より良い社会をつくりまします
- ・ 未来の世代に持続可能な地域を受け継ぐため、共に学びあいみんなで行動します

HAKUBA VALLEY SUSTAINABLE GOALS

滞在環境を提供し、観光を軸に地域経済が豊かに循環し、そこに住む人々が誇らしく生活することができる地域を持続させていくことを意味します。このコンセプトの実現に向けて現在さまざまな取組を行っていますが、先日、HAKUBA VALLEY の SDGs ビジョンおよび中長期目標を発表致しました。今後、地域事業者や住民の皆さんに向けた SDGs や気候変動などに関する講習会を実施して、持続可能なリゾートの先駆者となるべく、直接的な観光事業者のみならず、幅広い事業者と連動しながら取組みを展開していきたいと考えています。また、コロナを契機にワーケーションという新たな生活様式がうまれました。HAKUBA VALLEY でもより快適なステイを楽しめるよう、無料 Wi-Fi の広域化やワーキングスペースの拡充・周知、各種イベントの企画を積極的に取り組んでいます。

―本誌の読者の登山者やスキー・スノーボーダーに HAKUBA VALLEY 地区を安全に楽しむために、ぜひアドバイスをお願いします。

高梨 HAKUBA VALLEY にお越しになる皆様には、ぜひ来場前に「Safety Tips 安全上の注意事項」をお読み頂き、ご自身やご家族、ご友人の安全のためにも、今一度安全対策についてお考え頂きたいと思っています。

―長年にわたって持続可能な観光地域づくりに取り組んでいる高梨さんの地域を愛する想いをお聞きしました。安心・安全にリゾートを楽しむのも観光客の責務。「Safety Tips 安全上の注意事項」を身につけて信州の山岳リゾートを安全に楽しみましょう!

HAKUBA VALLEY スキー場安全対策の統一化

寄稿：(一社)HAKUBA VALLEY TOURISM 統一ルール制定小委員会

委員長 石原洋一郎

課題解決に向けた取り組み

近年のウインターアクティビティの多様化や志向の変化、そして文化や社会習慣の異なる海外から訪れるお客様が、安全かつ楽しく HAKUBA VALLEY にてマウンテンリゾートライフを過ごせるよう、以下の取り組みについて協議、制定を実施。

取組み① 安全啓発文章の作成

来場されるお客様に特に重要と判断した安全啓發文「HAKUBA VALLEY Safety Tips 安全上の注意事項 (P22 を参照)」を作成。

【特徴 (1)】

スキー場内とバックカントリーを明確にするため、全 19 項目 (スキー場編×10、バックカントリー編×9) に区分、整理を実施。

【特徴 (2)】

現場で安全管理に携わるパトロール隊、索道事業者、長野県警、三市村行政、山岳ガイド、有識者 (日本雪崩ネットワーク)、長野県遭対協・北ア北部遭対協、長野県観光部が全 11 回の協議検討を重ねたうえで策定。

【特徴 (3)】

国内共通ルールや法務を背景に、一貫性をもった文章を整備。

- ・全国スキー安全対策協議会…スノースポーツ安全基準
- ・国際スキー連盟…10 FIS ルール
- ・各スキー場利用約款…エリア内の各スキー場が整備



取組み② ゲレンデマップなど、告知物の刷新

ゲレンデマップ(P31 を参照)、場内看板などの告知物に、スキー場の境界線は黒黄色線、場内における滑走禁止区域と滑走区域の境界を黄色線、さらには場内滑走禁止区域を薄いピンク色で明示。各登山口においてはバックカントリーゲートを記載し、視覚的な認知を促進。

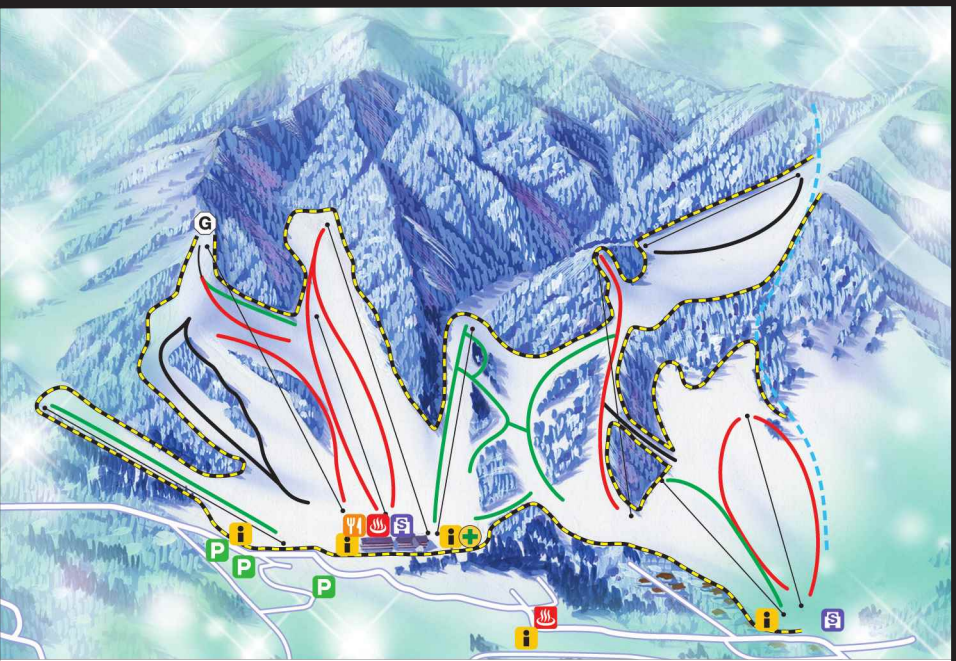


取組み③ 設置物の統一

スキー場とバックカントリーの境界線、滑走禁止区域を示す設置物 (ポール) は色調を全 10 スキー場で統一。(2018-19 シーズンより運用開始)



白馬コルチナススキー場
 ●コース数:16 ●最長滑走距離:3,500m
 ●リフト数:6 ●総滑走距離:13,335m
 ☎0261-82-2236 🌐hakubacortina.jp/ski



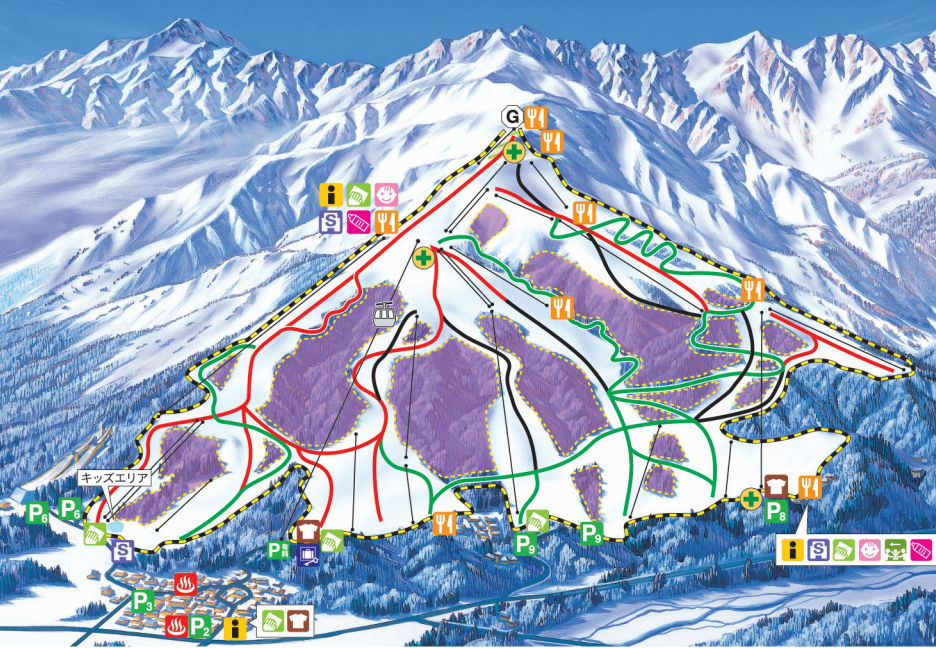
白馬乗鞍温泉スキー場
 ●コース数:16 ●最長滑走距離:2,500m
 ●リフト数:9 ●総滑走距離:8,919m
 ☎0261-82-2811 🌐www.hakunori.com



梅池高原スキー場
 ●コース数:14 ●最長滑走距離:4,900m
 ●リフト数:19 (ゴンドラ1基含む) ●総滑走距離:20,450m
 ☎0261-83-2515 🌐www.tsugaikawa.gr.jp/winter



白馬岩岳スノーフィールド
 ●コース数:26 ●最長滑走距離:3,300m
 ●リフト数:10 (ゴンドラ1基含む) ●総滑走距離:18,220m
 ☎0261-72-2474 🌐iwatake-mountain-resort.com/winter

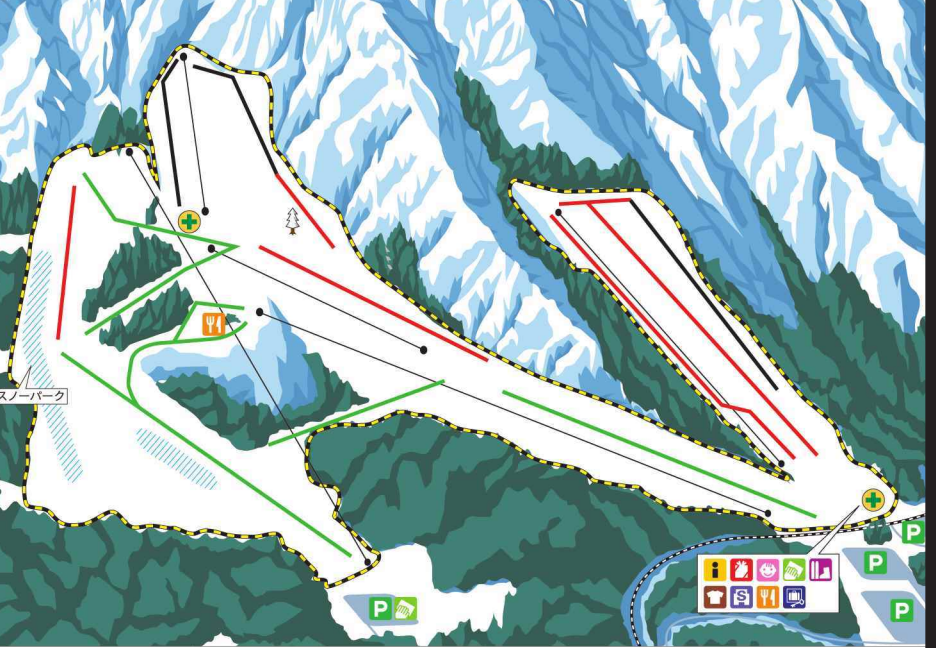


白馬八方尾根スキー場
 ●コース数:14 ●最長滑走距離:8,000m
 ●リフト数:22 (ゴンドラ1基含む) ●総滑走距離:23,300m
 ☎0261-72-3066 🌐www.happo-one.jp

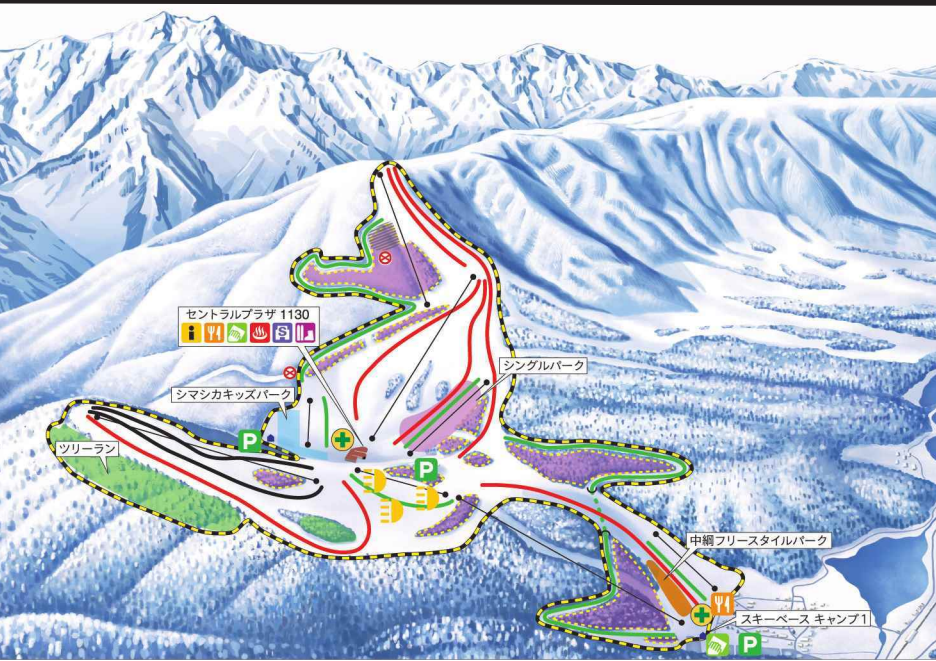
エイブル 白馬五竜
 ●コース数:15
 ●最長滑走距離:5,000m
 ●リフト数:12 (ゴンドラ1基含む)
 ●総滑走距離:12,620m
 ☎0261-75-2101
 ☎0261-75-2636
 🌐www.hakubaescal.com/winter
 🌐www.oito.co.jp/iimori/



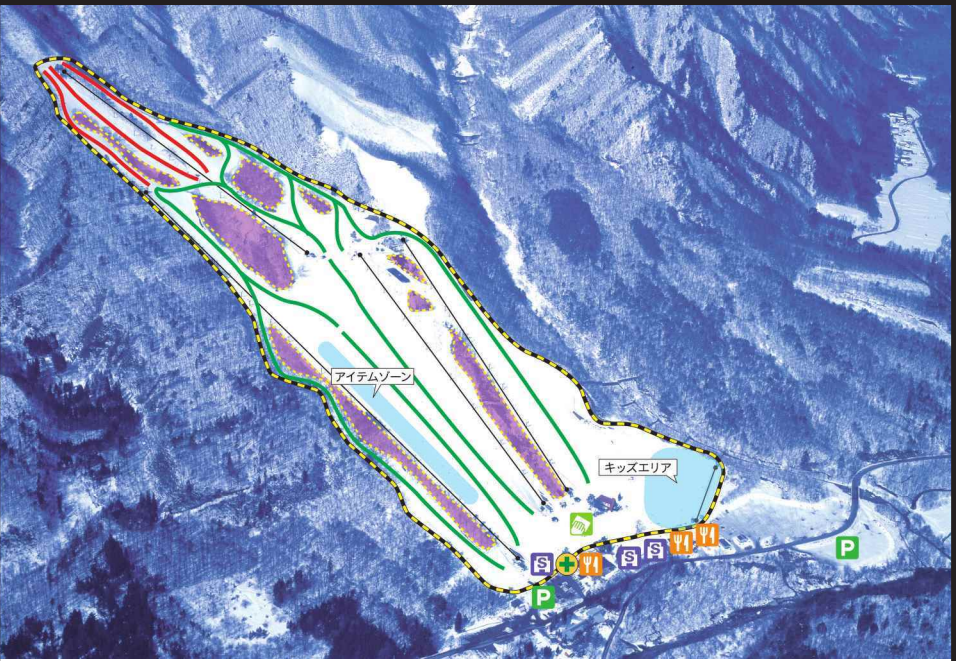
Hakuba47 ウィンター スポーツパーク
 ●コース数:8
 ●最長滑走距離:6,400m
 ●リフト数:6 (ゴンドラ1基含む)
 ●総滑走距離:13,570m
 ☎0261-75-3533
 🌐www.hakuba47.co.jp/winter



白馬さのさかスキー場
 ●コース数:12 ●最長滑走距離:2,100m
 ●リフト数:6 ●総滑走距離:5,140m
 ☎0261-75-2452 🌐www.sanosaka.jp



鹿島槍スキー場
 ●コース数:15 ●最長滑走距離:5,000m
 ●リフト数:8 ●総滑走距離:14,200m
 ☎0261-23-1231 🌐www.kashimayari.net/snow



爺ガ岳スキー場
 ●コース数:7 ●最長滑走距離:1,500m
 ●リフト数:5 ●総滑走距離:4,800m
 ☎0261-22-0551 🌐www.jiigatake.com

HAKUBA VALLEY Safety Tips 安全上の注意事項 ~ HAKUBA VALLEYのスキー場とバックカントリーを安全に楽しむために ~

スキー場

- スキー場の「境界」や「閉鎖区域」に注意してください
- コントロールされたスピードでの滑走を
- 周囲への配慮と状況確認を忘れず
- スノーボードにはリーシュコードが必要です
- ヘルメットの使用を推奨しています
- 新雪エリアは仲間と滑走してください
- 営業時間外のスキー場コースは立入禁止です
- スキー場規則の違反行為はリフト券が利用停止となり、退場となります
- 緊急時はスキー場係員へ、速やかに通報を
- 詳細の規則等はスキー場約款をご確認ください

バックカントリー

- 決められたゲートから外に出てください
- 気づきにくい多様な危険があり、管理されていません
- スキー場と接する閉鎖区域が一部あります
- 事前の準備と装備が必要です
- 山岳情報・雪崩情報を確認してください
- 経験者を含んだグループで行動してください
- 経験が浅い方はガイドの利用を推奨します
- 捜索救助は時間が掛かり、有料となる場合があります
- 緊急時は警察(110番)または消防(119番)へ、速やかに通報を

スキー場内での事故やトラブル、あるいはバックカントリーでの遭難に対応する保険加入を推奨します。スキー場では個人賠償責任を含んだもの、バックカントリーでは救援費用をカバーする保険を選ぶようにしてください。

長野県からのお知らせ

御協力ください！山を楽しむ皆さんの安全対策のために ～ふるさと信州寄付金～



長野県では、県が取り組むさまざまな事業にご参加をいただく「ふるさと信州寄付金」を募集しています。

お寄せいただいた寄付金は、次のような取組みに活用されます。多くの皆様のご協力をお願いします。

【活用例】

- 山岳遭難救助活動
- 山岳遭難防止のための活動
- 登山道や遊歩道の整備
- 山岳パトロール活動
- 登山口での案内相談 など

お寄せいただいた寄付金は、ふるさと納税制度による税制上の優遇措置が適用されます。
また、1万円以上寄付いただいた方には信州ブランド品等を贈呈します。

※寄付時には「その他」を選択いただき、「山岳遭難対策」と記述してください。

みなさまのご協力をお願いします！

〔お問い合わせ先〕〒380-8570
長野県長野市大字南長野字幅下 692-2
長野県庁総務部税務課総務係
TEL 026-235-7046
Mail zeimu@pref.nagano.lg.jp

ふるさと信州寄付金
ウェブサイト



各社より毎年寄付をいただいています！



日本山岳救助機構合同会社
Japan Rescue Organization LLC

株式会社ヤマレコ様は、WEBからの登山計画書届出に貢献いただいています。

株式会社ヤマテン様は、夏山常駐パトロール隊への気象情報を提供いただいています。

やまきふ共済会様は、山岳保険の加入向上に貢献していただいています。

日本山岳救助機構合同会社様は、夏山常駐パトロール隊への装備品に助成いただいています。



mont-bell

長野県山岳遭難防止対策協会は、味の素株式会社様、株式会社モンベル様とサプライヤー契約を締結し、物資の提供をいただいで活動しています。

令和2年冬山情報

編集 ・長野県警察本部山岳安全対策課
長野県警察山岳遭難救助隊
・長野県山岳遭難防止対策協会
(長野県観光部山岳高原観光課)
発行 長野県山岳遭難防止対策協会